

毎週日曜発行  
2024 2/18

こども新聞  
週刊

# がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

ニュース



## 多賀城創建1300年って？

多賀城市にある遺跡で、奈良・平安時代に東北の政治と文化の中心だった陸奥国府「多賀城」は今年、創建1300年を迎えたよ。記念イベントが1年を通じて開かれるんだ。古代の歴史を伝える遺跡の魅力と記念事業について取材したよ。

「多賀城は国の役所跡なんです」と市教委文化財課の丹野修太さんは話します。724年、奈良の平城京の律令政府が東北を治めるために建てました。約900坪四方に政務や儀式を行う政庁や文書の保管所、鍛冶や漆器の工房、兵舎などがあり、役人や工人、兵士ら1200人を超えている人が働いたそうです。



発掘調査のもと、一

## シンボルの南門を復元



多賀城跡で復元工事が進む南門について説明する丹野さん

帯は建物跡や広場、南大路跡などが復元整備されています。メインとなる南門の復元工事も進んでいて、朱色の柱と瓦屋根の建物が再現され、記念式典がある11月に一般公開される予定です。丹野さんは「南門は多

賀城のシンボル。大きさを見てほしい」。近くで庶民が暮らした町の跡も見つかり「東北で一番栄えた場所。貴重な遺跡に立ち入って観察できるよさもある。古代の暮らしに思いをさせ、魅力を知らせてもらいたい」と力

を込めます。市市民文化創造課の佐藤綾雅さんは「奈良の都の文化が集まり、東北各地へ広まる交流の拠点でした」と胸を張ります。



この歴史をなぞるよう、記念事業も多彩な内容。東北6県の伝統芸能が集う「東北おまつりプロジェクト」のほか、創建から未来への「記憶」をテーマにした創作オペラ、古代東北を舞台にした演劇が、いずれも市民参加で行われます。

遺跡に明かりをともし「『光の道』Artプロジェクト」、心に残る言葉を募集する「ことばのアートプロジェクト」などもあります。

佐藤さんは「小中学生が参加できる企画もいろいろある。歴史を学び、過去から今、未来につながるきっかけにしてください」と期待しています。

身近な遺跡で歴史やアート、文化に触れ、古代ロマンを感じてみて。

### 今週の注目ニュース

◇22日(木) ねこ 猫の日

日本では、文化人らでつくる実行委員会が1987年に制定しました。数字の2を猫の鳴き声「にゃん」と読む語呂合わせが由来です。アメリカは10月29日、ヨーロッパは2月17日となっています。

### みんなの紙面

- 2面 みんなのギモンにこたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 備えのコンパス

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ